

令和4年3月 発行

ふるさとの風土で育む人づくり・まちづくり

き・ず・な・む・す・ぶ



おおひら

アシストネットだより

～未来を担う栃木市の子どもたちを地域ぐるみで育てよう～

栃木市では、子どもたちは次世代を担う地域の宝であるとの認識のもと、子どもたちに「生きる力」を育むために、学校・家庭・地域の連携・協力により地域ぐるみで子育てを推進しています。そこで、明るい未来を築く子どもたちを育てることを目的とし、『アシストネット事業』を展開しています。

これは、学校の様々な活動に学校支援ボランティアの方々が参加協力して、子どもたちの学習の充実を図るとともに地域コミュニティの再構築・絆づくりを目指すものです。

市内の小中学校で学校支援ボランティアの方が様々な活動で学校を支援しています。

大平地域においても、各小中学校や地域、公民館の代表で構成する大平地域教育協議会を設置して事業の推進を図っています。

地域教育協議会は、各学校長、地域コーディネーター、ボランティア代表、学校運営協議会会長、自治会代表の方々に構成されています。

